



「確かな根張りを」

1 学年主任

中学校に入学してからあっという間に5ヶ月ほどが経ちました。標準服に身を包み、大きな期待と少しの緊張を胸に登校した1年生の皆さんも、今ではすっかり中学生としての顔つきになってきました。

現在の1年生は、中学校生活に慣れてきたこともあり、全体として落ち着いて学校生活を送ることができています。授業中は集中して話を聞き、学習に取り組む姿勢が見られます。また、部活動にも積極的に参加し、先輩から多くのことを学びながら、仲間との協力の大切さを実感しているようです。

この生活への「慣れ」は、皆さんが新しい環境に順応し、日々の努力を積み重ねてきた証であり、素晴らしい成長です。朝の登校から下校まで、時間やルールを守り、規律ある生活を送れていることは、今後の生活の確かな土台となるとともに、自主性や協力の精神が育まれていることを日々感じています。

一方で、生活への「慣れ」が悪い意味で顔を出し始めている生徒も一部見受けられます。具体的には、提出物の期限が守れなくなったり、教室や廊下での過ごし方が少しルーズになったりする姿です。

中学校1年生のこの時期は、まさに「生活の基礎」を築く大切な時です。この時期に身に付けた習慣こそが、これからの3年間、そして皆さんの人生の基盤となります。

①提出物を期日までに出す ②時間を守る ③整理整頓を心がける ④小さな約束事を守る

これらは当たり前のことですが、この「当たり前」を毎日丁寧に「ねばり」強く積み重ねるからこそ、大きな成長につながります。

私たちは、この1年生の皆さん全員が、胸を張って卒業できるように願っています。最高の卒業式とは、ただ式典が無事に終わることではありません。それは、3年間の充実した日々を振り返り、「中学校生活に悔いはない」と心から言える瞬間です。

その最高のゴールを迎えるために、今、皆さんに大切にしてほしいことは「今日という一日を大切に、丁寧に過ごすこと」です。

目の前の授業、クラスメイトとの会話、部活動の練習、そして家庭での過ごし方。これらすべてが、未来の自分をつくれます。基礎を固める今だからこそ、もう一度、一つ一つの行動に責任と意識をもつよう、見つめ直してみましょう。

教職員一同、皆さんが自信をもって次のステップに進めるよう、全力でサポートしていきます。

保護者の皆様におかれましては、この半年間を通じて様々な場面でお力添えをいただきました。ありがとうございます。これから中学2年生へと成長する中で、生徒たちは楽しいことも辛いことも経験していくと思います。その中で生徒たちが大人の姿へと一歩ずつ成長し、自立していくことを保護者の皆様と共に見守りたいと思っております。今後ともよろしく願いいたします。急な気温低下で体調を崩しやすい時期ですが、保護者の皆様もお体に気を付けてお過ごしください。



「中学校生活折り返しからの飛躍へ」

2 学年主任

2 学期が始まって早くも 1 ヶ月が経ちました。朝晩は涼しくなり、季節の移ろいを感じるこの頃、生徒たちは元気に学校生活を送っています。中学校生活も折り返し地点に差しかかり、2 年生としての姿が一層問われる時期となりました。

生活面では、学年や学校全体に関わる大きな問題は見られません。学年が上がり「先輩」となったこともあり、授業や行事に真剣に取り組む姿勢は着実に育ってきています。一方で、時間の使い方が雑になったり、忘れ物が増えたり、整理整頓が不十分になったりと、気の緩みが見える場面もあります。いわゆる「中だるみ」の時期ですが、この時期をどう過ごすかが、今後の成長を大きく左右します。学級や学年全体で声を掛け合い、節度ある行動を心がけられるよう見守っていきたいと考えています。

今月 9 日には、生徒会役員選挙が行われ、新しい役員が決まりました。昨年は先輩に支えられる立場でしたが、これからは 2 年生が学校を引っ張る存在となります。自分たちの学校をより良くしていく意識をもち、役員を中心に、周りの生徒が協力し合うことを期待しています。部活動も新体制となり、上級生として下級生を導く立場になりました。技術面だけでなく、挨拶や礼儀、取り組む姿勢などでも良い模範を示してくれることを願っています。

10 月には、新成祭や職場体験学習といった大きな行事が控えています。新成祭では仲間と協力し合い、ステージ発表や展示をつくり上げる中で、達成感や一体感を味わうことができます。職場体験は、社会の一員として働く責任や大変さを実感する貴重な機会です。これらの経験は、生徒たちが将来を考えるきっかけとなり、大きな成長につながるはずです。

学習面に目を向けると、定期テストの結果に悔しさを口にする生徒が多くいました。しかし、その後の学習行動に大きな変化はあまり見られていません。悔しさを次につなげるためには、「言葉」で終わらせず「行動」に移すことが大切です。勉強時間を増やす、授業に集中する、わからないところを質問するなど、小さな一歩の積み重ねが成果を変えていきます。2 年生の今こそ、学習習慣を確立する絶好の機会です。私たちも授業や学級活動を通じて、学びに向かう姿勢をさらに育てていきたいと考えています。

保護者の皆様におかれましては、日頃より学校教育への御理解と御協力を賜り、心より感謝申し上げます。

ご家庭でもぜひお子様の話をじっくり聞いていただき、努力や成長を認めてあげてください。小さな変化に気づき声をかけていただくことが、生徒たちの大きな励みとなります。2 学期は行事が多く、学習面、生活面ともに成長のチャンスが詰まっています。ご家庭と学校が連携しながら、生徒たちが一層たくましく成長できるよう努めてまいりますので、引き続きのご支援をお願いいたします。

季節柄、風邪などが流行しやすい時期となってまいりました。保護者の皆様におかれましても、どうぞ健康にご留意ください。

